



タイトル「**2024年度スポーツ科学部(公開用)**」、フォルダ「**スポーツ科学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	SSCS4608		
科目名	卒業研究		
担当教員	青山 亜紀		
対象学年	4年	開講学期	通年
曜日・時限	水 5		
講義室	1203	単位区分	選必
授業形態	演習	単位数	4
科目大分類	専門		
科目中分類	専門統合		
科目小分類	専門統合・演習		
科目の位置付け（開発能力）	■DPコード 学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP3－G〔状況把握力・判断力〕自らの置かれた状況、及び事故が帰属する集団の内外の状況を的確に把握し、適切に対応することができる。 DP3－H〔論理的思考力・批判的思考力〕理路整然とした思考を備えつつ、偏りを排除するための内省をもって、問題・課題を合理的に解決することができる。 DP4－F〔探究力・課題解決力〕問を設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・批判を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うとともに、オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。 DP4－I〔理解力・分析力〕文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 DP5－J〔創造的挑戦力・達成力〕コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自らの思考及び行動のパターンとするとともに、既存のアイディアを革新的かつ創造的に統合し、リスクをとりながら、結果に結び付けることができる。 ■CRコード 学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（CR）との関連 F 1 探究と論拠（30%） G 1 状況把握（15%） H 1 論理的思考（30%） I 3 情報分析（15%） J 2 創造的思考（10%）		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	■成績ターゲット 能力開発目標ステージとの対応 3 発展期 ～ 4 定着期		
科目概要・キーワード	ゼミナールⅠ・Ⅱでの学習を基にした各自の研究内容を定期的に発表し、研究の進捗状況を学生同士で共有し、討論方式でそれぞれの改善点を考察します。文献や資料を正確に調べ、指導教員や受講生と討論を重ねながら、学生自身の課題を深化させていきます。卒業研究での発表は調査レポート形式、プレゼンテーション、映像など多様な形式が想定されます。授業形態は演習形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。 ■キーワード：文献精査、研究、反省的实践		
授業の趣旨	■副題 スポーツ科学に関する研究計画の立案及び実践の発表 ■授業の目的 ゼミナールで学習した内容を中心に自身またはグループで研究課題を設定しこれまでの講		

	義・演習で学んだ研究方法を用いて計画の立案から実践までを行い、研究結果に関する他者との議論内容を踏まえ、発表を行うことを目的とします。 ■授業のポイント ゼミナールⅠ・Ⅱでは、試合論、トレーニング計画論、トレーニング計画論演習で学習した「試合に向けた競技力の形成および試合での競技力発揮」に関する内容から、自身の興味ある課題を選択し、研究の方向性を検討してきました。本授業では、自身で解決した結果を成果としてまとめ発表します。			
総合到達目標	■4年にわたる学習の最終成果として各自の研究を発表するために、他者との議論を通して設定した研究課題について深く検討することができる能力を身につける。 ・「試合に向けた競技力の形成および試合での競技力発揮」に関する研究について、自身またはグループでの検討を重ね、その研究計画を立案、実行し、結果を考察して論理的に発表することが出来る。（第1回～15回） ・他者との議論を積極的に行い、自身またはグループ内の研究内容を吟味し、発表内容に反映することができる。（第16回～30回）			
成績評価方法	■口頭による発表報告2回（20%）適用ルーブリック：G1・H1・J2 （評価の観点）自身が行ってきた研究の実践経過を確認します。 （フィードバック方法）発表後に講評を行います。 ■中間発表（30%）適用ルーブリック：F1・G1・H1・I3・J2 （評価の観点）自身が行ってきた研究の実践経過を確認します。 （フィードバック方法）発表後に講評を行います。 ■最終発表（50%）適用ルーブリック：F1・G1・H1・I3・J2 （評価の観点）自身が行ってきた研究の最終的内容を確認します。 （フィードバック方法）発表後に講評を行います。			
履修条件	ゼミナールⅠ（SSCS4605）、ゼミナールⅡ（SSCS4606）を履修していること。			
履修上の注意点	特にありません。			
授業内容	回	内容	回	内容
	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 卒業研究の進め方や評価について確認し、研究を進めていくための過程やその方法について理解し、卒業研究を通して何を学ぶのかを把握する（G1）。 ③予習（120分）ゼミナールでまとめた内容を再確認する。シラバスを読み、授業の流れについて理解しておく。 ④復習（120分）ガイダンスによって説明された内容について再度シラバスを確認し、自身およびグループで取り組む内容とスケジュールについて確認しておく。	16	①授業テーマ 卒業研究最終発表に向けて ②授業概要 前期授業および中間発表会を振り返り、自身またはグループで最終研究発表へとまとめていく過程を整理する（F1、G1、H1、J2）。 ③予習（120分）前期授業内容および中間発表を振り返り、まとめていくのに必要な課題を整理しておく。 ④復習（120分）最終発表までの過程を今一度確認し、次週以降の活動が円滑に進むよう内容を整理する。
	2	①授業テーマ 研究計画についてのプレゼンテーションおよび講評 ②授業概要 ゼミⅡで各自検討してきた研究計画について発表を行う（H1、I3、J2）。 ③予習（120分）発表内容を整理する。 ④復習（120分）発表後に受けた質問や課題を整理する。	17	①授業テーマ 進捗状況の報告①および講評 ②授業概要 現在の進捗状況を報告し、今後の課題を検討する（F1、G1、I3）。 ③予習（120分）中間発表後に自身が検討した内容について整理をし、発表に備える。 ④復習（120分）発表後に受けた質問や新たな課題について整理する。
	3	①授業テーマ 研究計画の再検討 ②授業概要 プレゼンテーションの結果から課題を抽出し、それを基に研究計画の再検討を行う（F1、G1、H1、J2）。 ③予習（120分）自身が立てた研究計画における課題を整理しておく。 ④復習（120分）各自の課題に対する改善策を検討する。	18	①授業テーマ 調査結果の分析と考察① ②授業概要 新たな課題についての改善策を検討し、それを踏まえて調査結果の分析・考察を行う（F1、G1、I3）。 ③予習（120分）指摘された新たな課題を整理しておく。 ④復習（120分）各自の課題に対する改善策を検討する。

4	①授業テーマ 研究計画の決定① ②授業概要 個別の指導を受け、研究計画を決定する（F 1、G 1、H 1、J 2）。 ③予習（120分） 自身の研究計画を再検討する。 ④復習（120分） 研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	19	①授業テーマ 調査結果の分析と考察① ②授業概要 新たな課題についての改善策を検討し、それを踏まえて調査結果の分析・考察を行う（F 1、G 1、H 1、J 2）。 ③予習（120分） 指摘された新たな課題を整理しておく。 ④復習（120分） 各自の課題に対する改善策を検討する。
5	①授業テーマ 研究計画の決定② ②授業概要 個別の指導を受け、研究計画を決定する（F 1、G 1、H 1、J 2）。 ③予習（120分） 自身の研究計画を再検討する。 ④復習（120分） 研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	20	①授業テーマ 調査結果の分析と考察① ②授業概要 新たな課題についての改善策を検討し、それを踏まえて調査結果の分析・考察を行う（F 1、G 1、H 1、J 2）。 ③予習（120分） 指摘された新たな課題を整理しておく。 ④復習（120分） 各自の課題に対する改善策を検討する。
6	①授業テーマ 調査・分析① ②授業概要 各自が立てた研究計画に従い、調査・分析を行う（F 1、G 1、I 3）。 ③予習（120分） 調査内容の優先順位を確認し、分析項目を整理する。 ④復習（120分） 研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	21	①授業テーマ 調査結果の分析と考察① ②授業概要 新たな課題についての改善策を検討し、それを踏まえて調査結果の分析・考察を行う（F 1、G 1、H 1、J 2）。 ③予習（120分） 指摘された新たな課題を整理しておく。 ④復習（120分） 各自の課題に対する改善策を検討する。
7	①授業テーマ 調査・分析② ②授業概要 各自が立てた研究計画に従い、調査・分析を行う（F 1、G 1、I 3）。 ③予習（120分） 調査内容の優先順位を確認し、分析項目を整理する。 ④復習（120分） 研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	22	①授業テーマ 調査結果の分析と考察① ②授業概要 新たな課題についての改善策を検討し、それを踏まえて調査結果の分析・考察を行う（F 1、G 1、H 1、J 2）。 ③予習（120分） 指摘された新たな課題を整理しておく。 ④復習（120分） 各自の課題に対する改善策を検討する。
8	①授業テーマ 調査・分析③ ②授業概要 各自が立てた研究計画に従い、調査・分析を行う（F 1、G 1、I 3）。 ③予習（120分） 調査内容の優先順位を確認し、分析項目を整理する。 ④復習（120分） 研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	23	①授業テーマ 進捗状況の報告② ②授業概要 現在の進捗状況を報告し、最終発表会に向けての課題を検討する（F 1、G 1、I 3）。 ③予習（120分） 自身が検討した内容について整理をし、発表に備える。 ④復習（120分） 発表後に受けた質問や新たな課題について整理する。
9	①授業テーマ 調査・分析④ ②授業概要 各自が立てた研究計画に従い、調査・分析を行う（F 1、G 1、I 3）。 ③予習（120分） 調査内容の優先順位を確認し、分析項目を整理する。 ④復習（120分） 研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	24	①授業テーマ 調査結果の考察とまとめ① ②授業概要 最終発表に向けての課題を踏まえ、調査結果の考察・まとめを行う（F 1、G 1、H 1、J 2）。 ③予習（120分） 指摘された新たな課題を整理しておく。 ④復習（120分） 各自の課題に対する改善策を検討する。
10	①授業テーマ 調査・分析⑤ ②授業概要 各自が立てた研究計画に従い、調査・分析を行う（F 1、G 1、I 3）。 ③予習（120分） 調査内容の優先順位を確認し、分析項目を整理する。 ④復習（120分） 研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	25	①授業テーマ 調査結果の考察とまとめ② ②授業概要 最終発表に向けての課題を踏まえ、調査結果の考察・まとめを行う（F 1、G 1、H 1、J 2）。 ③予習（120分） 指摘された新たな課題を整理しておく。 ④復習（120分） 各自の課題に対する改善策を検討する。

	11	①授業テーマ 調査・分析⑥ ②授業概要 各自が立てた研究計画に従い、調査・分析を行う（F 1、G 1、I 3）。 ③予習（120分）調査内容の優先順位を確認し、分析項目を整理する。 ④復習（120分）研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	26	①授業テーマ 調査結果の考察とまとめ③ ②授業概要 最終発表に向けての課題を踏まえ、調査結果の考察・まとめを行う（F 1、G 1、H 1、J 2）。 ③予習（120分）指摘された新たな課題を整理しておく。 ④復習（120分）各自の課題に対する改善策を検討する。
	12	①授業テーマ 発表準備 ②授業概要 中間発表を円滑に行えるよう準備を行う（G 1）。 ③予習（120分）発表内容を確認する。 ④復習（120分）発表内容について問題点がないかを確認する。	27	①授業テーマ 発表準備① ②授業概要 最終発表を円滑に行えるよう準備を行う（G 1）。 ③予習（120分）発表内容を確認する。 ④復習（120分）発表内容について問題点がないかを確認する。
	13	①授業テーマ 中間発表会①および講評 ②授業概要 自身またはグループで取り組む研究の経過について発表を行う（H 1、J 2）。 ③予習（120分）これまでの発表形式での授業を参考により伝わるプレゼンテーションを目指し、繰り返し練習を行っておく。 ④復習（120分）プレゼンテーションを振り返り、必要な修正や、課題の抽出を行っておく。	28	①授業テーマ 発表準備② ②授業概要 最終発表を円滑に行えるよう準備を行う（G 1）。 ③予習（120分）発表内容を確認する。 ④復習（120分）発表内容について問題点がないかを確認する。
	14	①授業テーマ 中間発表会②および講評 ②授業概要 自身またはグループで取り組む研究の経過について発表を行う（H 1、J 2）。 ③予習（120分）これまでの発表形式での授業を参考により伝わるプレゼンテーションを目指し、繰り返し練習を行っておく。 ④復習（120分）プレゼンテーションを振り返り、必要な修正や、課題の抽出を行っておく。	29	①授業テーマ 最終発表会①および講評 ②授業概要 自身またはグループで取り組んだ研究について発表を行う（H 1、J 2）。 ③予習（120分）これまでの準備によって作成された発表内容が正しく聴衆に伝わるように繰り返し練習を行っておく。 ④復習（120分）発表を振り返り今後のプレゼンテーション能力向上のための課題を抽出しておく。
	15	①授業テーマ 中間発表の振り返り ②授業概要 中間発表会を振り返り、自身またはグループ間で研究をまとめていくための討議を行う（F 1、G 1、H 1、I 3、J 2）。 ③予習（120分）自身またはグループでの発表内容および受けた質疑について確認しておく。 ④復習（120分）討議結果を振り返り、今後の課題や、方向性の修正などを行う。	30	①授業テーマ 最終発表会②およびまとめ ②授業概要 自身またはグループで取り組んだ研究について発表を行う。その後発表内容について講評を受ける（F 1、G 1、H 1、I 3、J 2）。 ③予習（120分）これまでの準備によって作成された発表内容が正しく聴衆に伝わるように繰り返し練習を行っておく。 ④復習（120分）発表を振り返り今後のプレゼンテーション能力向上のため課題を抽出しておく。
関連科目	ゼミナールⅠ（SSCS4605）、ゼミナールⅡ（SSCS4606）と関連しています。			
教科書	特にありません。			
参考書・参考URL	授業時に紹介します。			
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 開講時に連絡します。 ■オフィスアワー 火曜2限			
研究比率				



Copyright (c) 2016 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.